

総合診療部

和田晃

総合診療部は、これまで各診療科、当直、研修医が個別に行っていた診療のうち、一般救急の中で専門診療科の特定が困難な症例や合併症を有する症例の診療を行い、また一般内科の初診症例の初療を担当する。このために内科全般についての広い知識・技能を核としさまざまな患者の状態に対応できる総合診療医として、救急患者の初療や症候診断、複数疾患を有する患者の診療能力を幅広く身につけた医師の育成を目指す。研修医、専修医に対しては総合診療医としての診断能力、治療手技の習得を目指す研修の場を提供している。

【2010 年度研究発表業績】

A-0

Sugiura T, Wada A Resistive index predicts renal prognosis in chronic kidney disease: results of a 4-year follow-up. Clin Exp Nephrol 2011;15(1):114-120 (2011年2月)

Ishihara M, Yamanaka K, Nakajima S, Yamasaki M: Intracranial hemorrhage after intra-arterial administration of fasudil for treatment of cerebral vasospasm following subarachnoid hemorrhage: a serious adverse event. Neuroradiology, published online 2011;24(March) (2011 年 3 月)

A-2

Nakajima S, Tsukahara T, Minematsu K: A study of vertebrobasilar artery dissection with subarachnoid hemorrhage. “Surgical Management of Cerebrovascular Disease” (Laakso A Eds) 45-49, Springer-Verlag Wien, Wien, 2010 年 1 月

中島 伸 ほか 18 名 : 「症候診断トレーニング DS」 症候診断トレーニング DS 制作委員会 監修・編著、メディカ出版、吹田、2010 年 12 月

A-3

馬場庸平、埜中正博、永野大輔、尾崎友彦、押田奈都、角野喜則、山際啓典、金村米博、山中一功、森内秀祐、中島 伸、山崎麻美 : レジデント教育への手術計画ソフトウェア iPlan® cranial の活用「脳神経外科速報」 21(3)310-314, 2011 年 3 月

A-6

中島 伸 : 裁判傍聴記 (その 1) 「レジデントノート」 11(10):1532-1534, 2010 年 1 月

中島 伸 : 裁判傍聴記 (その 2) 「レジデントノート」 11(11):1621-1623, 2010 年 2 月

中島 伸 : 最年長の ICLS 受講 ! 「レジデントノート」 11(12):1813-1816, 2010 年 3 月

中島 伸：脳外科 Q&A 明るいなやみ相談室（第 1 回）「脳神経外科速報」20(3):344-345, 2010 年 3 月

中島 伸：脳外科 Q&A 明るいなやみ相談室（第 2 回）「脳神経外科速報」20(4):490, 2010 年 4 月

中島 伸：脳外科 Q&A 明るいなやみ相談室（第 3 回）「脳神経外科速報」20(5):592, 2010 年 5 月

中島 伸：脳外科 Q&A 明るいなやみ相談室（第 8 回）「脳神経外科速報」20(9):1205, 2010 年 10 月

中島 伸：脳外科 Q&A 明るいなやみ相談室（第 9 回）「脳神経外科速報」20(10):1321, 2010 年 10 月

中島 伸：脳外科 Q&A 明るいなやみ相談室（第 10 回）「脳神経外科速報」20(12):1441, 2010 年 12 月

中島 伸：脳外科 Q&A 明るいなやみ相談室（第 12 回）「脳神経外科速報」21(2):219, 2011 年 2 月

中島 伸：Book Review “症候診断トレーニング DS できる！ プライマリ・ケア やれる！ アセスメント”「脳神経外科速報」21(3):337, 2010 年 3 月

中島 伸：中心性脊髄損傷について「レジデントノート」12(1):150-152, 2010 年 4 月

中島 伸：CICV について「レジデントノート」12(3):556-558, 2010 年 5 月

中島 伸：研修医のための頭部外傷初期診療概念図「レジデントノート」12(4):720-722, 2010 年 6 月

中島 伸：あと 1 歩の踏み込み「レジデントノート」12(5):870-872, 2010 年 7 月

中島 伸：低ナトリウム血症の補正「レジデントノート」12(7):1287-1289, 2010 年 8 月

中島 伸：“モンスター患者”対策「レジデントノート」12(8):1448-1450, 2010 年 9 月

中島 伸：余命 1 ヶ月の花嫁「レジデントノート」12(9):1608-1610, 2010 年 10 月

中島 伸：教育を楽しむ「レジデントノート」12(11):2015-2017, 2010 年 11 月

中島 伸：頭痛診断に CT/MRI は必要か？「レジデントノート」12(12):2154-2156, 2010 年 12 月

中島 伸：手術室で「あってはならない」3 つの出来事 (その 1)「レジデントノート」12(13):2310-2312, 2011 年 1 月

中島 伸:手術室で「あつてはならない」3つの出来事(その2)「レジデントノート」12(15):2717-2719, 2011年2月

中島 伸:スライド発表におけるイラスト作成法「レジデントノート」12(16):2886-2887, 2011年3月

B-3

中島 伸:いわゆるモンスター患者への対処。日本臨床麻酔科学会、徳島、2010年11月

B-4

杉浦寿央、寺西順哉、田中啓隆、和田 晃: Resistive index 高値はCKD進行の危険因子である。第53回日本腎臓学会学術総会、神戸、2010年6月

高松彩子、酒井佳奈紀、中野知沙子、倭 成史、和田 晃、今井哲也:糖原病Ia型による末期腎不全に対して血液透析で管理しえた症例。第55回日本透析医学会学術集会、神戸、2010年6月

B-6

坂東裕基、渡邊 大、上平朝子、白阪琢磨、吉岡千晶、葛下典由、中野知沙子、和田 晃、児玉良典、真能正幸:基礎疾患に肝硬変を有する重症新型インフルエンザ(H1N1)の1例。第192回日本内科学会近畿地方会、大阪、2010年9月

中野知沙子、高松彩子、酒井佳奈紀、倭 成史、伊藤孝仁、和田 晃:当院における抗HIV療法中の慢性腎不全管理の4例。第40回日本腎臓学会西部学術大会、広島、2010年10月

高松彩子、酒井佳奈紀、中野知沙子、倭 成史、伊藤孝仁、和田 晃:腹膜透析中に結核性リンパ節炎を発症した1例。第40回日本腎臓学会西部学術大会、広島、2010年10月

池田理栄、倭 成史、高松彩子、中野知沙子、酒井佳奈紀、伊藤孝仁、和田 晃:急激な腎機能低下の進行を示した本態性クリオグロブリン血症の1例。第193回日本内科学会近畿地方会、神戸、2010年12月

高島聡士、酒井佳奈紀、高松彩子、中野知沙子、倭 成史、伊藤孝仁、和田 晃、若井聡智、多賀谷昌史、渡邊 大:集中的治療にても救命し得なかった劇症型抗リン脂質抗体症候群の1例。第193回日本内科学会近畿地方会、神戸、2010年12月

B-8

中島 伸:医療安全の基本知識 ～歴史を知る～。国立病院機構近畿ブロック事務所平成22年度医療安全管理者養成研修会、大阪、2010年5月

中島 伸:医療における教育手法について 研修医教育のツール～寺子屋～。平成22年度国公私

立大学附属病院医療安全セミナー、大阪、2010年6月

中島 伸：診療部門の現状。国立病院機構近畿ブロック事務所、平成22年度2年目事務職研修会、大阪、2010年6月

中島 伸：教育を楽しむ。国立病院機構近畿ブロック事務所、平成22年度3年目以上看護教員研修会、大阪、2010年7月

中島 伸：プライマリケアに生かす神経学的所見のとり方。平成22年度日本医師会生涯教育講座病院実習、大阪、2010年10月

中島 伸：適切な診療録記載。国立病院機構福井病院医療安全研修、敦賀、2010年11月

中島 伸：医療安全の歴史。国立病院機構近畿ブロック事務所平成22年度医療安全管理者養成研修会、大阪、2010年12月

中島 伸：医療安全の基本知識。国立病院機構近畿ブロック事務所平成22年度医療安全管理者養成研修会、大阪、2010年12月

中島 伸：記者会見の準備。国立病院機構近畿ブロック事務所平成22年度医療安全管理者養成研修会、大阪、2010年12月

中島 伸：医事紛争防止のための工夫。国立病院機構大阪南医療センターサービス向上研修会、河内長野、2010年12月